



# 大学・短大等における 学生ボランティア活動支援連絡会

～活動への主体的な参加を引き出すには～

学生のボランティア活動は、自発性を発揮し、自ら動いていくことによって、さまざまな人と出会い、試行錯誤しながらプログラムに参加し、結果として気づきや成長を感じられる機会になっています。

しかし、なかには活動先の人手不足を補うための動員的な扱いを受けたり、グループのリーダーになったものの、うまくまとめられず疲弊してしまったりする学生もいるといいます。

こうした状況に対し、中間支援組織やコーディネーターは、学生に寄り添いながら、主体的な参加を引き出すために何ができるのか、ともに考える機会とします。

2024年

12/15

日

13:30 - 17:00

東京ボランティア・  
市民活動センター会議室

内容 グループでの意見交換・情報交換

【ファシリテーター】

木下理仁さん



- ・ かながわ開発教育センター (K-DEC) 事務局長
- ・ 東海大学非常勤講師
- ・ 元東京外国語大学 ボランティア・コーディネーター)

【事例報告】

小泉彩乃さん



(元・青山学院大学  
シビックエンゲージメントセンター学生スタッフ)

大学関係者

ボランティア団体のリーダーとして活動している学生

社会福祉協議会やボランティアセンター

参加費無料

↓ お申込みはHPから ↓



※先着順・40名定員

みなさまのご参加、お待ちしております！

主催：東京ボランティア・市民活動センター

03-3235-1171

共催：東京都 生活文化スポーツ局

shimin@tvac.or.jp

協力：関東地区大学ボランティアセンターネットワーク

https://www.tvac.or.jp/

## ■プログラム詳細

～活動への主体的な参加を引き出すには～

【開会挨拶・趣旨説明】

【事例報告】

小泉彩乃さん

(元・青山学院大学シビックエンゲージメントセンター学生スタッフ)  
学生時代のボランティア活動を振り返って、気づいたこと等ご報告  
いただきます。

【グループで情報交換】 テーマについて話します

ファシリテーター 木下理仁さん

(かながわ開発教育センター (K-DEC) 事務局長/東海大学非常勤講師  
/元東京外国語大学 ボランティア・コーディネーター)

【まとめ】

## ■会場

東京ボランティア・市民活動センター会議室 (最寄り駅：飯田橋駅)

## ■対象

- ・ 大学ボランティアセンターの運営にかかわるスタッフ、教職員、学生スタッフ
- ・ ボランティア活動支援を検討している大学・短大のスタッフ、教職員
- ・ ボランティア活動推進機関 (社会福祉協議会、ボランティアセンター等) の関係者
- ・ ボランティア団体のリーダーとして活動している学生

## ■お申込み

下記ホームページまたはQRコードよりお申込みください。  
<https://www.tvac.or.jp/news/50982>



## ■問合せ先

東京ボランティア・市民活動センター (榎本・中山・瀧澤)

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1

セントラルプラザ10階

TEL 03-3235-1171

MAIL [shimin@tvac.or.jp](mailto:shimin@tvac.or.jp)

HP <https://www.tvac.or.jp/>

